

經濟論叢

第195卷 第1号

久本憲夫教授退職記念號

献辞	江上雅彦	
論文		
「働き方改革」をめぐる二つのルール —労働時間規制と業務の効率化をめくって—	上田真士	1
アクティベーション政策のアポリア —支援されることを拒否する自由—	居神浩	19
「人生100年時代」と日本の労使関係	石水喜夫	35
地方公務員の中期キャリアの分析—政令指定都市A市の大卒行政職 事務系職員の異動・昇進の構造とその規定要因を中心に—	松尾孝一	47
義務から主張へ —アカウンタビリティ概念の変遷と整理—	大藪毅	69
専門職組織の変容と非専門職従事者 —大学組織における職員の可能性—	草野千秋	81
組織内公募と他の人的資源慣行の相乗関係に関する実証的検討	林祐司	93
「医師の働き方改革」と日本の医療政策	西村健	107
女性医師の診療科偏在と地域偏在に関する医療圏分析	深見佳代	125

久本憲夫 教授 略歴・著作等目録

令和3年3月

京大經濟學會

〔京都大学経済学会役員〕 (五十音順)

	スティーブン・E・アイブンス		アスリ・M・チヨルパン
	秋田 祐 哉		徳賀 芳 弘
	砂川 伸 幸		西田 祐 二
	依岩 田 高 典	(学会委員)	根山 山 慎
(評議員長)	江本 上 雅		長谷 川 雅
(学会委員長)	岡上 雅 彦	(監査委員)	原久 良
	門脇 谷 達		久野 秀 憲
(学会委員)	北田 野 弥		久藤 秀 啓
	草野 澤 隆		松文 世 大
	ケガハイッシュウイリ・ルースダン		文諸 貴
	高坂 野 久		安柳 富 井
	佐々木 啓 健	(学会委員)	矢山 野 内
	澤々 邊 紀 明		山喜 田 喜
	島本 事 哲 朗	(学会委員)	山遊 劉 若
	神末 松 直 千		若若 若 渡
	関山 口 泰 倫	(学会委員)	
	高竹 梨 誠 祐		
	田中 澤 文 彰		

— 既 刊 目 次 —

第 194 卷 第 4 号

藤井秀樹教授退職記念号

献辞	江 上 雅 彦
論 文	
監査上の主要な検討事項 (KAM) に関連する文献レビュー	
と日本におけるKAMの早期適用の状況	佐 久 間 義 浩
政策評価システムにおける「セグメント会計」情報の有用性と限界	宮 本 幸 平
非営利組織における純利益測定の意義	日 野 修 造
繰延税金の表示区分の改正による情報有用性への影響分析	姜 周 亨
会計制度分析の方法論に関する一考察	高 橋 二 朗
フランスにおけるのれん概念と欧州の会計調和化	ガルシア・クレマンズ／板橋雄大
地方創生における文化資源の活用にかんする一考察	
—ソーシャルキャピタルと知財コモンズの形成の視点から—	鈴木愛一郎／今枝千樹
管理手法からその運用方法への論点シフトに関する試論	
—OKRを素材として—	篠 田 朝 也
M&Aへの期待に関する会計学的考察	
—日本郵便のToll社買収を題材として—	渡 邊 誠 士
藤井秀樹教授 略歴・著作等目録	

『経済論叢』投稿・執筆要領（抄）

2018年6月14日

京都大学経済学会委員会

3. 通常号の「論文」は、本学会会員、および本学会評議員の推薦がある非会員が投稿することができる。
4. 通常号の「研究ノート」、「書評」、「調査・サーベイ」は本学会評議員、および本学会評議員の推薦がある者が投稿することができる。
9. 本学会会員は投稿料を無料とする。本学会評議員の推薦がある非会員は投稿料10,000円を納める必要がある。ただし、依頼原稿等は投稿料を徴収しない。
10. 本誌に掲載された論文等の著作権は、経済学会に帰属する。したがって、他で当該論文等を使用する場合は、本学会の許諾が必要になる。
11. 本誌に掲載された論文等の全文をデータベース化し、京都大学図書館機構が運営する京都大学学術リポジトリ KURENAI に公開する。
14. 本学会評議員・名誉会員以外の者から、通常号の「論文」としての投稿があった場合は、レフェリー審査を行う。修士課程または博士後期課程に在籍する者の投稿論文は、論文執筆明細の指導教員の欄に署名がある場合に、レフェリー1名で審査を行う。上記に該当しないものは、レフェリーを2名とする。レフェリー審査に基づき、本学会委員会が掲載の可否を次のように決定する。(1) 掲載可 (2) 改訂の上、掲載可 (3) 改訂の上、再審査 (4) 掲載不可。レフェリー審査を受けた論文については、掲載時に「査読付き論文」である旨を明記する。
16. A4判横書き1ページ35字×30行で作成した投稿原稿の電子ファイル一式を、電子メールの添付ファイルで、投稿原稿の責任著者が経済学会事務局へ送付する。
17. 投稿者である責任著者は、本学会ホームページにある論文執筆明細をダウンロードし、論文執筆明細の電子ファイルを投稿論文の電子ファイル一式に添えて、経済学会事務局へ電子メールの添付ファイルで送付する。論文執筆明細には、日本語タイトルと氏名、英語タイトル、ローマ字表記氏名、所属機関、連絡先住所、電話番号、Eメールアドレス、および、投稿者が学生の場合は指導教員署名を記入すること。
18. 原稿は横書きとし、完全原稿であること。
20. 投稿論文の制限字数は下記のようにする。
論文：24,000字以内 研究ノート：12,000字以内 書評：8,000字以内 調査・サーベイ：34,000字以内
図版および表は1枚400字に換算する。
21. 論文の執筆には原則として現代かなづかい、常用漢字を用いる。

以上

執筆者紹介（掲載順）

上	田	眞	士	同志社大学社会学部教授
居	神		浩	神戸国際大学経済学部教授
石	水	喜	夫	独立行政法人労働政策研究・研修機構 働き方と雇用環境部門統括研究員
松	尾	孝	一	青山学院大学経済学部教授
大	藪		毅	慶應義塾大学大学院経営管理研究科専任講師
草	野	千	秋	文京学院大学経営学部准教授
林		祐	司	東京都立大学大学教育センター教授
西	村		健	松山大学経済学部准教授
深	見	佳	代	鳥羽商船高等専門学校一般教育科助教

令和3年3月10日印刷
令和3年3月19日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

発行所

京都大学経済学会
606-8501 京都市左京区吉田本町
振替口座01090-6-17219番

制作発売

京都大学学術出版会
606-8315 京都市左京区吉田近衛町69



9784814003266

ISBN978-4-8140-0326-6 C3333 ¥2272E

定価：本体 2272円(税別)



1923333022725

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 195, No. 1

March 2021

In Commemoration of the Retirement of Professor Norio HISAMOTO

CONTENTS

Dedication to Professor Norio HISAMOTO.....*Masahiko EGAMI*

General Article :

How Labor Unions in Japan Contribute to Work Style Reform:
 A Study on the Attempts of the Two Company-based Unions at Reducing
 Overtime Work.....*Masashi UEDA*

The Pitfall of Activation Policy: Freedom to Refuse Being Supported.....*Ko IGAMI*

The Principle of the Political Power, and the Industrial Relations in Japan
*Yoshio ISHIMIZU*

An Analysis of Mid-Term Career of Local Government Staff: Focusing on the
 Structure and Determinants of Transfer and Promotion of University
 Graduate Administrative Staff in Ordinance-Designated City A.....*Koichi MATSUO*

From Duty to Assertion:
 Transition of the Concepts of Accountability in Organization.....*Takeshi OYABU*

Transition of Professional Organization and Non-Professional:
 The Possibility of Administrative Staff in University.....*Chiaki KUSANO*

Synergistic Relationships among Job Posting Systems and Other HR Practices
*Yuji HAYASHI*

The "Work Style Reform for Doctors" and Health Policy in Japan*Takeshi NISHIMURA*

Medical Area-based Analysis toward Uneven Regional and Department
 Distribution of Female Doctors.....*Kayo FUKAMI*

Brief Biography of Prof. N. HISAMOTO / Bibliography of Prof. N. HISAMOTO's Works

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)